

2022年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科

博士前期課程 学生募集要項

アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）

大阪大学は、教育目標に定める人材を育成するため、学部又は大学院の教育課程等における学修を通して、確かな基礎学力、専門分野における十分な知識及び主体的に学ぶ態度を身につけ、自ら課題を発見し探求しようとする意欲に溢れる人を受け入れます。このような学生を適正に選抜するために、研究科・専攻等の募集単位ごとに、多様な選抜方法を実施します。

大阪大学のアドミッション・ポリシーのもとに、国際公共政策研究科は、教育目標に定めた人材を育成するために、次のような者を選抜する。

1. 公共政策課題、たとえば、平和や安全保障、環境問題、経済発展・開発、人権の保障などの諸課題に関心を有する者
2. これらの公共政策課題を種々の観点から解明することを望む者
3. 学習によって得た知識やものの考え方などを用いて、他者と積極的に議論をすることを希望する者
4. 公共政策課題の解決に向けて指導性を発揮したいと考える者
5. 外国語、特に英語に関心を有し、さらにこれに磨きをかけ、国際社会で自らの主張を積極的に発信したいと望んでいる者

以上のような人材を得るため、本研究科では、博士前期課程への入学のためには、英語能力試験、研究計画書に基づいた口述試験を課している。博士後期課程への入学のためには、さらに修士論文などの論文の提出を要求している。

1. 英語の能力については、TOEFLやTOEIC、IELTSなどの評価の定まった試験で一定のスコアを得ていることを要求する。
2. 研究計画書では、入学後に研究することを希望するテーマ、当該テーマを研究する背景にある問題意識、研究の方法論などが論理的・説得的に論じられていなければならない。
3. 口述試験では、研究計画書に記された諸事項に関する能力が試されるとともに、自らの主張を説得的に伝達し、審査委員との質疑応答に的確に回答することなどのコミュニケーション能力も試される。
4. 修士論文などの論文については、複数の教員が専門的観点から評価を行う。

I 募集専攻及び募集人員

| 専 攻 | 募集人数 | 備 考 |
|-------------|-----------------|-------------------------------|
| 国 際 公 共 政 策 | 秋・冬期あわせて 19人 | 募集人員の中には社会人、 外国人留学生等を含みます。 |
| 比 較 公 共 政 策 | 秋・冬期あわせて 16人 | |

- (1) 出願者は、上記2専攻のうちいずれか一方を第1志望として選んでください。なお、他の専攻は第2志望とみなします。
各専攻の主な研究分野に関しては「教員スタッフ」を参考にしてください。
- (2) 入学試験は秋期及び冬期の2回実施しますが、各試験ごとの募集人員は定めません。
秋期と冬期の両方受験することもできます。

II 出 願 資 格 等

次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 大学又は専門職大学を卒業した者、又は2022年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 大学改革支援・学位授与機構から学士の学位を授与された者、又は2022年3月31日までに学士の学位を授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年以上の課程を修了した者、又は2022年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者、又は2022年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学(専門職大学に相当する外国の大学を含む。以下同じ)の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は2022年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校(その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。)において、修

業年限が 3 年以上である課程を修了すること(当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。)により、学士の学位に相当する学位を授与された者、又は2022年 3 月31 日までに授与される見込みの者

- (7) 専修学校の専門課程(修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、又は 2022年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)
- (9) 学校教育法第 102 条第 2 項の規定により大学院に入学した者であって、本研究科における教育を受けるにふさわしい学力があると認められたもの
- (10) 2022 年 3 月 31 日までに大学又は専門職大学における在学期間が 3 年以上となる者(ただし、上記(1)に該当する者を除く。)で、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得する見込みがあると認めたもの(当該単位の修得の状況及び法科大学院が当該法科大学院において必要とされる法学の基礎的な学識を有するかどうかを判定するために実施する試験の結果に基づき、これと同等以上の能力及び資質を有すると認められたものを含む。)
- (11) 下記①～③のいずれかに該当し、本研究科が所定の単位を優秀な成績で修得したものと認めた者又は優秀な成績で修得する見込みがあると認めた者
- ① 外国において学校教育における 15 年の課程を修了した者、又は 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ② 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了した者、又は 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- ③ 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における 15 年の課程を修了したとされるものに限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者、又は 2022 年 3 月 31 日までに修了見込みの者
- (12) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学又は専門職大学を卒業したものと同等以上の学力があると認められた者で、2022 年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

出願資格審査について

出願資格(9)～(12)のいずれかの適用を受けようとする者に対しては、出願に先立って「出願資格審査」を行います。

審査は、書類審査により行います。

審査に合格した者は、博士前期課程入学試験に出願することができます。審査の結果は本人あてに通知します。

【「出願資格審査」の日程等】

| | | 秋 期 | 冬 期 |
|---|--------------------|--|----------------------------------|
| 出願資格審査申請受付期限 | | 2021 年 7 月 2 日(金) 17 時 00 分(必着) | 2021 年12月3 日(金) 17 時 00 分(必着) |
| 出 願 資 格 審 査 申 請 書 類 (注 1) | 出願資格(9)(10)(11) の者 | ① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書(注 2) ④ 成績証明書 ⑤ 研究指導者等の推薦書 | |
| | 出 願 資 格 (12) の 者 | ① 出願資格審査申請書(所定様式) ② 履歴書(所定様式) ③ 在学証明書 ④ 学位を有する者は学位証明書 ⑤ 最終学校の卒業証明書 ⑥ 最終学校の成績証明書 ⑦ 研究指導者等の推薦書 | |
| 出願資格審査合格者発表 | | 2021 年 7 月 9 日(金) | 2021 年 12 月 10 日(金) |

(注1) 出願資格審査申請書類のうち、証明書は原本であること。コピーは不可。在学証明書は在学中の者のみ提出してください。また、研究指導者等(指導教員等)の推薦書の提出は任意です。

提出書類のうち、英語以外の外国語で書かれているものには出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。

ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。

(注2) 出願資格(9)について、既に大学院を修了している場合は修了証明書、退学している場合は退学証明書を提出してください。

(注3) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)

○出願者の区分について

出願者は次の3つに区分されます。

- 1 社会人
出願時に官公庁、会社等において2年以上の実務経験を有する者
- 2 外国人留学生等
次の各号のいずれかに該当する者
(1)日本国籍を有しない者で、かつ、日本における永住資格を有しないもの
(2)日本国籍を有する者で、中学校から大学まで通算9年以上、外国の教育を受けたもの
- 3 一般
上記1、2のいずれにも該当しない者

Ⅲ 選抜方法

入学者の選抜は、学力検査、研究計画書等を総合して行います。

(1) 学力検査は、口述試験及び外部英語試験のスコアで行います。

(ア) 口述試験

研究計画書を中心に今後の研究計画等に関し行います。

(イ) 次の①～③の外部英語試験のスコア

ただし、証明書に記載された試験日が出願時から遡って5年以内のものを有効とします。

① Test of English as a Foreign Language (TOEFL)

※TOEFL iBT Special Home Editionテストは可、TOEFL-ITPテストは不可

※TOEFL iBT® Special Home Editionを受験するためには、パソコンの他、カメラやマイクが必要になるなど、所定の条件があります。受験に際しては、必ず事前にTOEFLの下記サイトより、受験可能な環境が整っているかを各自ご確認ください。

https://www.toefl-ibt.jp/dcms_media/other/TOEFL_iBT_SpecialHomeEdition.pdf

② Test of English for International Communication (TOEIC) のListening & Reading Test

※TOEIC-IPテスト、TOEIC Bridge Testは不可

③ International English Language Testing System (IELTS) アカデミック・モジュール

※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可

※IELTSアカデミック・モジュールには、紙と鉛筆で受験する方法と試験会場のコンピュータで受験する方法の2種類があります。いずれの受験方法でも有効です。

(2) 試験日程

| | 期日 | 時間 | 10:40 ～ 17:30 (予定) |
|-----|---------------------|----|--------------------|
| 秋 期 | 2021 年 8 月 29 日 (日) | | 口述試験 |
| 冬 期 | 2022 年 2 月 5 日 (土) | | |

(3) 試験の実施方法

口述試験は、オンラインで実施いたします。

受験者は自宅又はその使用できる施設等でインターネット環境が良好な場所からオンラインで受験してください。

試験ではZoom Cloud Meetings(以下「Zoom」と言う。)を使用します。接続テストで接続不良と判定された日本国内の受験者で、本研究科に来校が可能な場合は、本研究科の教室でオンラインでの受験が可能です。ただし、新型コロナウイルス禍による非常事態宣言等で行動が制限されるときは、来校を禁止することがあります。

海外在住の受験者は原則としてその所在地でオンライン受験してください。

各受験者の時間など詳細は後日受験票発送時に、受験者に直接通知します。ただし、海外在住の受験者にはメールで通知します。

(4) 入試に関する日程

受験者は入試日以外に、以下の日程について、終日、空けておいてください。

各受験者の接続する時間は後日受験票発送時に、受験者に直接通知します。ただし、海外在住の受験者にはメールで通知します。

| | 秋 期 | 冬 期 |
|-------|--|------------------------|
| 接続テスト | 2021年8月24日(火)10:00 | 2022 年1 月 31 日(月)10:00 |
| | 受験者は全員、必ず、受けてください。受験者は入試当日に使用する予定の場所からZoomに接続して実施してください。 | |
| 追 試 | 2021年8月30日(月)10:00 | 2022 年2 月 7 日(月)10:00 |
| | 入試当日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者は、追試験を受けることができます。ただし、募集要項Ⅵ 追試験について に記載されている追試験の受験対象者の扱いとは異なり、秋期は入試日の翌日に冬期は入試日の翌々日に実施します。 | |
| 追試予備日 | 2021年8月31日(火)10:00 | 2022 年 2 月 8 日(火)10:00 |
| | 追試日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者 | |
| 追試予備日 | 2021年9月1日(水)10:00 | 2022 年 2 月 9 日(水)10:00 |
| | 前日の追試予備日に接続トラブルにより面接が実施できなかった受験者 | |

(5)オンライン受験に必要な準備

オンライン受験には、映像と音声を通じて面接担当者と問題なく会話ができることが必要です。具体的には受験者と面接担当者の双方において映像と音声は明確に認識でき、途切れがほとんどないことが必要です。接続テストの前に使用するパソコン等機器にZoomをインストールしておいてください。また、インターネット接続と必要な機器についてはZoomのシステム要件を参照し事前に準備しておいてください。ただし、できる限りインターネット接続は3Gを避け4G/LTEを使用してください。また、「プロセッサとRAMの要件」において「推奨」の基準を満たしておいてください。

(6)入試における不正

面接の最初に本人確認を行います。面接の内容は本研究科によって録画し、後に不正が発覚すれば、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行うので不正は決して行わないでください。
 受験者又はその指示を受けた者が面接の内容を録画若しくは録音するか、又は追試日及び追試予備日を含む入試期間中に他言により漏洩した場合、面接中にパソコンやスマートフォン等の電子端末や書籍、ノート、紙などから口述試験に有利な情報を得た場合(これをカンニングと呼ぶこととします。)、または、カンニングを疑わせる行為を行った場合も不正行為とみなします。(研究計画書も原則参照を禁止としますが、面接担当者が許可した場合のみ参照が可能です。)
 このような場合には、合格を取り消し、入学後においても入学を取り消す等の厳格な処分を行いますのでこうした行為を決して行わないでください。

Ⅳ 出 願 書 類 等

(1) 入学願書及び履歴書(本研究科所定用紙)

オンライン受験においては、接続トラブル等で電話やE-mailでの連絡が必要となることもあるので、願書には受験者が常時受信できる携帯電話等の番号を記載してください。

(2) 大学又は専門職大学の成績証明書及び卒業(見込)証明書

ただし、外国の大学を卒業した者は、学位授与証明書も提出してください。

(注1) 日本語又は英語で記載されている原本又は原本証明であること。コピーは不可。

(注2) 英語以外の外国語で書かれている各種証明書には出願者本人による日本語の翻訳文を添付してください。

ただし、公的機関の証明する翻訳文を求めることがあります。

(注3) 複数の大学を卒業(見込)又は大学院を修了(見込)の場合は、全ての大学、大学院における「卒業又は修了(見込)証明書」「成績証明書」を提出してください。次の場合も含みます。

- ・ダブル・ディグリー・プログラム、ジョイント・ディグリー・プログラムにより複数の大学を卒業(見込)又は大学院を修了(見込)の場合。
- ・大学に編入学した場合。
- ・中途退学した大学(院)がある場合、在学した期間分の成績証明書を提出してください。成績証明書が発行されない場合は、退学証明書を提出してください。

(注4)外国人留学生等には、日本語能力の証明を要求することがあります。

- (3) **TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つの英語試験のスコア**(2種類以上の試験のスコアを提出することも可)

ただし、証明書に記載された試験日が出願時から遡って5年以内のものを有効とします。TOEFLの場合“Institutional Score Report”又は“Test Taker Score Report”ないし“Examinee Score Report”、TOEICの場合“Official Score Certificate”、IELTSの場合“Test Report Form”の原本を提出してください。TOEFL及びIELTSについては、試験実施機関に本研究所への直送を依頼することも可能です。(送付先:TOEFLはDI Code:7803、IELTSはOsaka University, OSIPP宛)。なお、原本は出願手続き終了後、試験当日までに返却します。

海外在住の受験者に対しては、合格者発表時に、可否結果通知に同封して返却します。

- (4) **研究計画書**

研究計画書を **7 部**(コピー可/全て記名要)提出してください。ただし、オリジナルには本研究所所定の表紙をつけてください。

・使用言語は日本語又は英語としてください。

・内容は今後の研究計画等(研究目的、内容等)に関するものとしてください。

・A4 の用紙(30 行程度)に横書きとし、MS Word 等で作成してください。

分量については、本文は、日本語の場合は 5,000 字程度、英語の場合は 1,600 語程度で、表紙を除く参考文献・脚注・図表等を含めて、6 頁以内(厳守)としてください。

(注)提出された研究計画書は返却しません。

- (5) **写真票・受験票**

写真は正面上半身、脱帽、3 ヶ月以内に撮影したもので、縦 5.5cm×横 4.5cm の大きさのものを写真票の所定の場所に貼付してください。 冬期入試の出願から写真票の提出は不要です。

- (6) **検定料 30,000 円**

検定料納入システムにより納入してください。(手数料は入学志願者の負担となります。)

【URL】<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp/wp-content/uploads/2021/05/☆志願者利用案内.pdf>

システム上で納入完了後、検定料収納証明書(PDFファイル)をダウンロードし、A4サイズで印刷の上、他の出願書類と併せてご提出ください。

※日本政府奨学金留学生(文部科学省国費外国人留学生)(以下「国費外国人留学生」という。)として入学(出願)する場合は、納入は不要です。

なお、諸事情により、検定料を検定料納入システムにより納入できない場合は、時間に余裕を持って教務係までご相談ください。

| | 秋 期 | 冬 期 |
|---------|----------------------------|----------------------------|
| 検定料振込期間 | 2021年7月1日(木)～2021年7月21日(水) | 2021年12月1日(水)～2022年1月6日(木) |

- (7) **受験票送付用封筒** (海外在住者はメール送付のため不要です。)

出願者の住所、氏名、郵便番号を明記した封筒(長形 3 号、23.5 cm×12 cm)に ~~384~~354 円切手を貼付してください。ただし、郵便料金の改定が行われた場合は、50g以内の定形郵便料金に速達料金を加えた額に相当する切手を貼付してください。

- (8) 大学改革支援・学位授与機構が発行する学士の**学位授与証明書**又は短期大学長若しくは高等専門学校長の**学位授与申請(予定)証明書**(ただし、大学又は専門職大学を卒業(見込)した者は、提出を要しません。)

原本であること。コピーは不可。

- (9) **在留カード(両面)の写し**

日本国籍を有しない外国人志願者ですでに渡日し住民登録を行っている者は、在留資格、在留期間及び現住所が記載された在留カードの両面を A4 サイズの用紙にコピーして提出してください。

- (10) 国費外国人留学生は**国費外国人留学生証明書**

- (11) **推薦書**(提出は任意)

提出希望者は、本研究所所定用紙又はそれに準じた様式により提出してください。使用言語は、日本語又は英語とし、推薦者直筆のサイン及び問い合わせ先を記入して、2 通まで提出することができます。

なお、推薦者本人により厳封されたものとしてください。

※本研究所教員による推薦状は不可。

V 出願方法及び注意事項

入学志願者は、出願書類を取りそろえ、大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係へ送付又は持参してください。

(1) 出願期間

| | 秋期 | 冬期 |
|---------|---|---|
| 出 願 期 間 | 2021年7月19日(月)～7月21日(水) 9:00 ～ 16:30 ※但し 11:30 ～ 12:30 は除く | 2022年1月4日(火)～1月6日(木) 9:00 ～ 16:30 ※但し 11:30 ～ 12:30 は除く |

(2) 出願書類等の提出先

〒 560-0043 豊中市待兼山町 1 番 31 号

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

電話(06)6850 - 5612(直通)

(3) 出願書類を送付する場合

(ア) 日本国内から送付する方は、封書の表に**朱書き**で「**国際公共政策研究科博士前期課程入学願書在中**」と記入し、必ず**書留速達郵便**としてください。秋期は 7 月 19 日、冬期は 1 月 4 日までの消印のある書留速達郵便に限り、出願期間後に到着した場合でも受理します。

(イ) 海外から送付する方は、EMS、FedEX、DHL、UPS 等で送付してください。出願期間後に到着した出願書類については、一切受け付けませんので、注意してください。

(ウ) 出願書類は出願期間より前に到着しても差し支えありません。

(4) 注意事項

(ア) 出願手続後の書類記載事項の変更はできません。

(イ) 願書等は黒のボールペンで記入してください。(消せるボールペン、鉛筆の使用は不可。)

(ウ) 受験票は、試験日の一週間前までに届くように発送します。

(エ) 出願書類の返還及び検定料の払戻はできません。

(オ) 出願書類に虚偽の記載をした者は、入学決定後であっても入学の許可を取り消すことがあります。

(カ) 障がい等のある者で、受験及び修学に際して特別な配慮を希望するものは、原則として秋期は2021年 6 月30 日(水)までに、冬期は 2021 年 11 月 19 日(金)までに大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係までご連絡ください。

(上記日以降にも相談を受け付けますが、その場合、受験上の配慮が間に合わないことや、修学上の配慮については希望日に開始できないことがあります。また、希望する配慮内容によっては、回答に時間を要することがあります。)

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、入試日程や試験内容に変更が生じる可能性があります。

その場合は、本研究科ウェブサイト(<http://www.osipp.osaka-u.ac.jp>)に事前に掲載しますので、適宜確認をしてください。

VI 追試験について

下記の者については、追試験を受験することができます。

(1) 受験対象者

①本試験実施期間に新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していない者。

②新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者と判断され、保健所から自宅待機を命じられた者又は感染確定のための検査結果待ちの者。

③個別相談の上、許可した者。

※秋期入試において、追試験を希望する場合は、9月17日(金)17時までに、冬期入試において、追試験を希望する場合は2月25日(金)17時までに大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係までご連絡ください。

(2) 提出書類

①新型コロナウイルス感染症に罹患し治癒していないことがわかるもの(診断書又は診断書に相当するもの(保健所からの連絡等))

②新型コロナウイルス感染症患者の濃厚接触者と判断されたことがわかるもの(保健所からの連絡等)。

(3) 追試験実施日

出願者へメール等で直接周知するとともに、国際公共政策研究科ホームページに掲載します。

ただし、事前に連絡が必要となりますので、締切日等の詳細については、本研究科のホームページでお知らせしますので、適宜確認願います。

Ⅶ 合格者発表

| | 秋 期 | 冬 期 |
|-----|---------------------|-------------------------|
| 日 時 | 2021年9月10日(金)13時 | 2022 年 2 月 18 日(金) 13 時 |
| 場 所 | 大阪大学大学院国際公共政策研究科棟玄関 | |

発表は、合格者の受験番号を掲示により行います。可否結果については全員に送付します。(電話、Eメール等による可否の問い合わせには応じません。)

Ⅷ 入 学 手 続

| | |
|------|--|
| 日 時 | 2022 年 3 月 7 日(月)～2022 年 3 月 9 日(水)9:00～16:30(必着) ※但し 11:30～12:30 は除く |
| 場 所 | 大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係 |
| 手続内容 | 入学手続に関しての詳細については、合格通知書送付時に通知します。 なお、入学手続に必要な経費は入学科 282,000 円です。前期分授業料 267,900 円(年額 535,800 円)は 5 月下旬(予定)(後期分は 11 月下旬(予定))の所定の期日までに納入してください。 |

(注 1) 合格者は、原則として郵送で入学手続をしてください。手続書類に不備があった場合には受理できないことがありますので十分ご注意ください。

所定の期間内に入学手続を完了しない場合には、入学辞退者として取り扱います。

(注 2) 国費外国人留学生として入学する者については、入学科及び授業料を納入することを要しません。

(注 3) 入学科・授業料の金額は、変更することがあります。

在学中に授業料の改定が行われた場合は、改定時から新授業料が適用されます。

Ⅸ 入試情報の開示について

入学試験における個人成績

入学試験における個人成績に関しては、以下を公開します。

- ・英語成績(可否のみ)
- ・研究計画書の最終点数
- ・口述試験の最終点数
- ・合格者の最低点数(英語の最低点数を除きます。)

申請方法

別添の入試成績開示申請書を用いて申請してください。**申請期間は入試実施日の翌日から**秋期は 9 月 30 日(木)まで、冬期は 3 月 4 日(金)までとします。(必着)

通知は、秋期は 10 月下旬頃、冬期は 3 月下旬頃に開示を希望する本人宛に「親展」で送付します。

X 個人情報の取扱いについて

- ① 出願時に提出していただいた氏名、住所その他の個人情報については、「入学者選抜(出願処理、選抜試験実施)」、「合格者発表」及び「入学手続」等の入試業務を行うために利用します。
なお、合格者については合格発表日以降、入学後に履修可能なプログラムについて案内するために利用することがあります。
また、入学者については、「教務関係(学籍管理、修学指導)」、「学生支援関係(健康管理、奨学金申請・授業料免除、就職支援等)」及び「授業料収納に関する業務」を行うためにも利用します。
- ② 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入試結果の集計・分析及び入学者選抜方法の調査・研究のために利用します。
- ③ 上記の業務を行うにあたり、一部の業務を外部の業者に委託する場合があります。この場合、外部の事業者と個人情報の取扱いが適切に行われるよう契約を結んだ上で、当該事業者に対して、提出していただいた個人情報の全部又は、一部を提供します。

XI 参 考

授業科目の構成、「大学院設置基準第 14 条」^(注)適用の授業及び履修方法等、本研究科の内容については、本研究科ホームページ等を参照してください。

(注) 大学院設置基準第 14 条(第 14 条特例)

大学院の課程においては、教育上特別の必要があると認められる場合には、夜間その他特定の時間又は時期におい

て、授業又は研究指導を行う等の適当な方法により教育を行うことができる。

2021 年 10 月

問い合わせ先

〒560 - 0043 豊中市待兼山町 1 番 31 号

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

電話(06)6850-5612(直通)

E-mail : kyomu@osipp.osaka-u.ac.jp

教員スタッフ

入学願書の「指導教員として希望する教員名」として記入できる国際公共政策研究科教員は、以下の一覧表のとおりです。

| 専攻 | 氏名 | 職名 | 専門 | 研究分野 |
|----------|-------------------|--------|----------|--------------------------------|
| 国際公共政策専攻 | 蓮生 郁代 | 教授 | 政治学 | グローバル・ガバナンス論、国際行政論、国連研究 |
| | 星野 俊也 | 教授 | 政治学 | 国連外交 |
| | 大槻 恒裕 | 教授 | 経済学 | 開発経済学、農業経済学、国際貿易論、環境経済学 |
| | 小原 美紀 | 教授 | 経済学 | 労働経済学、応用計量経済学、家計の消費行動 |
| | 木戸 衛一 | 教授 | 政治学 | ドイツ現代政治、平和研究 |
| | HAWKINS Virgil | 教授 | 政治学 | 国際政治、紛争研究(特にアフリカ)、メディア研究 |
| | 和仁 健太郎 | 教授 | 法学 | 国際法 |
| | 西連 寺隆行 | 准教授 | 法学 | EU法 |
| | 室岡 健志 | 准教授 | 経済学 | 行動経済理論、産業組織論、ミクロ経済理論 |
| | 石瀬 寛和 | 准教授 | 経済学 | マクロ経済学、国際経済学 |
| | 高橋 秀典 | 准教授 | 経済学 | 実証産業組織論 |
| | 福井 康太 | 教授(法) | 法学 | 法社会学、法政策学、比較司法制度論 |
| | 花木 伸行 | 教授(社) | 経済学 | 実験経済学、行動経済学 |
| | 地神 亮佑 | 准教授(法) | 法学 | 労働法・社会保障法 |
| 比較公共政策専攻 | 協力講座 YOO Donghoon | 講師(社) | 経済学 | マクロ経済学 |
| | 大久保 邦彦 | 教授 | 法学 | 民法 |
| | 赤井 伸郎 | 教授 | 経済学 | 公共経済学、財政学、公共組織論、公共経営論 |
| | 中嶋 啓雄 | 教授 | 政治学 | アメリカ外交史、国際関係史、日米関係史 |
| | 瀧井 克也 | 教授 | 経済学 | 人と組織のマクロ経済分析(企業家的行動、組織資本、経済発展) |
| | 松林 哲也 | 教授 | 政治学・社会医学 | 政治行動、政治制度、自殺対策 |
| | 河村 倫哉 | 准教授 | 社会学 | 市民社会論、自由主義思想 |
| | 南 和志 | 准教授 | 政治学 | 近現代東アジア、アメリカ外交、国際関係史 |
| | 二杉 健斗 | 准教授 | 法学 | 国際法、国際投資法 |
| | 鎌田 拓馬 | 准教授 | 社会学 | 犯罪学、都市社会学、社会的不平等 |
| | 協力講座 高井 裕之 | 教授(法) | 法学 | 憲法 |
| | 協力講座 林 智良 | 教授(法) | 法学 | ローマ法史 |
| | 協力講座 谷崎 久志 | 教授(経) | 経済学 | 計量経済学、統計学 |
| | 協力講座 西脇 雅人 | 准教授(経) | 経済学 | 実証産業組織論 |

(注) 職名の後の(法)、(経)、(社)は、それぞれ法学研究科、経済学研究科、社会経済研究所からの兼任(変更される場合があります。)であることを示します。詳細については、国際公共政策研究科ホームページをご覧ください。

被災者に対する検定料免除について

下述の災害により被災した志願者に対し、検定料免除の特別措置を講じます。

- ・東日本大震災
- ・熊本地震
- ・平成 30 年 7 月豪雨
- ・平成 30 年大阪府北部を震源とする地震
- ・平成 30 年北海道胆振東部地震
- ・令和元年台風第15号
- ・令和元年台風第19号
- ・令和2年7月豪雨

詳しくは大阪大学ホームページを確認してください。

(<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/admissions/information>)

この場合の出願については本要項に記載の連絡先に確認してください。

検定料の返還について

1. 次の場合は、検定料を返還します。
 - ・出願したが受験資格がなかった場合
 - ・出願期間後に出願書類が本研究科に到着(持参)した場合
(日本国内から送付する場合で、出願期間初日以前の消印がある場合を除く。)
 - ・出願書類に不備があり、受理できなかった場合
2. 次の場合は、検定料を返還しますので、速やかに返還の請求をしてください。
 - ・検定料を払い込んだが、出願しなかった場合
 - ・検定料を誤って二重に払い込んだ場合

〔連絡先〕 〒560-0043 豊中市待兼山町 1 - 31

大阪大学大学院国際公共政策研究科教務係

TEL : 06 - 6850 - 5612(直通)

Email : kyomu@osipp.osaka-u.ac.jp

博士課程教育リーディングプログラムについて

大阪大学には、博士課程教育リーディングプログラムと呼ばれる大学院プログラムがあります。このプログラムでは、研究科における従来の教育・研究活動に加えて、広く社会とのかかわりのなかで展開するコースワークによって、俯瞰力と、社会に生きる独創性を身につけることにより、国際的に、広く社会で活躍するリーダーとなる人材育成を目指しています。

国際公共政策研究科博士前期課程の合格者は、下記の博士課程教育リーディングプログラムに応募することができます。詳細は各プログラムのホームページを参照してください。

| プログラム名 等 | | 対象となる研究科・専攻等 | HP URL 等 |
|------------------------|--------------------|--|--|
| 超域イノベーション 博士課程プログラム | Basic コース・ 本履修生 | 文学研究科(文化形態論専攻、文化表現論専攻)、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科(医学専攻、保健学専攻)、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科 | http://www.cbi.osaka-u.ac.jp 本プログラムは 1 年半のBasic コースとそれに続く3 年間(4 年制博士課程の場合は 2 年間)の Advanced コースから編成されています。Basic コースの履修は 1 年次の 10 月からになります。本履修生はAdvanced コースの履修を前提としてBasic コースを履修します。準履修生は、条件を満たせば、Advanced コースに出願することができます。 |
| | Basic コース・ 準履修生 | 文学研究科、人間科学研究科、法学研究科、経済学研究科、理学研究科、医学系研究科、歯学研究科、薬学研究科、工学研究科、基礎工学研究科、言語文化研究科、国際公共政策研究科、情報科学研究科、生命機能研究科 | |

2022年度

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

入 学 願 書

年 月 日

大阪大学総長 殿

| | | |
|------|------------------|-----------------|
| フリガナ | | |
| 氏 名 | (姓 Family Name) | (名 First Name) |
| 生年月日 | 年 月 日生 | 性別 ※ 男・女 |

私は、大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程に入学したいので、必要書類を添えて出願します。

| | | | | | |
|----------------------------------|--|------|-------|--|--|
| 本学の学部出身者は学部の学籍番号 | | 受験番号 | | | |
| 出願者の区分 | ※ 一般・社会人・外国人留学生等(※国費・私費・政府派遣) | | | | |
| 第1志望の専攻 | ※(第1志望の専攻に○印、他は第2志望とみなします。) 国際公共政策専攻 ・ 比較公共政策専攻 | | | | |
| スコアを提出する外部英語試験 ※受験日を記載してください。 | TOEFL(iBT PBT) | | 年 月 日 | | 写真貼付欄 上半身、脱帽 3カ月以内に撮 影したもの 縦 5.5 cm 横 4.5 cm ※写真の裏面に氏名を記 入してください。 |
| | TOEIC | | 年 月 日 | | |
| | IELTS | | 年 月 日 | | |
| 本研究科での 来校受験希望 の有無 | ※ 希 望 す る ・ 希 望 し な い 日本在住の方で、自宅にオンライン受験に必要なインターネット環境が整っておらず、自宅 以外の場所で利用できる環境がない受験者 | | | | |
| 出 願 資 格 | ※ 募集要項の「Ⅱ 出願資格等」の該当する受験資格の番号に○印してください。 (1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (12) | | | | |
| 〔出身大学名〕 | 大学 学部 学科 ※ 国立・公立・私立・海外の大学(年 月 ※ 卒業・卒業見込み) | | | | |
| 本 籍 地 | (日本国籍の者は都道府県名、外国籍の者は国籍を記入してください。) | | | | |
| 研 究 題 目 (簡潔に) | 「主題」 (副題がある場合は副題) | | | | |
| 指導教員として 希望する教員名 | 第1希望 | | 第2希望 | | |
| 現 住 所 連 絡 先 | (〒 -) | | | | |
| | 電話 - - 携帯電話 - - | | | | |
| | E-mail (左詰) | | | | |
| 現住所以外の 連 絡 先 | (〒 -) | | | | |
| | | | | | |
| | | | | | |

- (注) 1. 受験番号以外を本人が記入してください。
2. ※の項は該当する事項を○印で囲んでください。
3. 「指導教員として希望する教員名」欄は必ず第2希望も記入してください。

履 歴 書

大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

| | | | | | | |
|---------|----------------|--------------------|-------|----------|-------|----------|
| 学歴 | 教育課程 | 学校名(所在国名)〔正規の修業年限〕 | | 入学・卒業の年月 | | |
| | 初等教育 (小学校) | (国)〔 年〕 | | 入学 | 年 月 | |
| | | | | 卒業 | 年 月 | |
| | 中等教育 (中学校) | (国)〔 年〕 | | 入学 | 年 月 | |
| | | | | 卒業 | 年 月 | |
| | 中等教育 (高等学校) | (国)〔 年〕 | | 入学 | 年 月 | |
| | | | | 卒業 | 年 月 | |
| | 高等教育 (大学) | (国)〔 年〕 | | 入学 | 年 月 | |
| | | | | 卒業(見込み) | 年 月 | |
| | | (国)〔 年〕 | | 入学 | 年 月 | |
| 卒業 | | | | 年 月 | | |
| 計 | | 〔 年〕 | | | | |
| 職歴・研究歴等 | 勤務先・研究機関等の名称 | | | 〔在籍年月〕 | | 従事機関 |
| | | | | 〔 年 月〕 | | 自至 年年 月月 |
| | | | | 〔 年 月〕 | | 自至 年年 月月 |
| | | | | 〔 年 月〕 | | 自至 年年 月月 |
| | | | | 〔 年 月〕 | | 自至 年年 月月 |
| 取得した学位 | 学位の名称 | | 取得年月日 | | 授与機関名 | |
| | | | | | | |
| | | | | | | |

(注) 初等教育から高等教育まで日本で教育を受けた者は、学校の所在国名欄、初等教育(小学校)欄及び中等教育(中学校)欄を省略してもかまいません。

| | | | |
|---|---------------------|--|--|
| 受 験 番 号 | | | |
| <p>大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程 (2022年度)</p> <p style="text-align: center;">受 験 票</p> <p style="text-align: right;">(注)受験中は本票を必ず携帯してください</p> | | | |
| フリガナ 氏 名 | | | |
| 出願者の区分 | ※ 一般・社会人・外国人留学生等 | | |
| 第1志望の専攻名 | ※ 国際公共政策専攻・比較公共政策専攻 | | |

~~~~~ 切り離さないでください ~~~~~

※印欄は○印で囲んでください

切り離さないで、このまま提出してください

|      |  |
|------|--|
| 受験番号 |  |
|------|--|

2022年度 大阪大学大学院国際公共政策研究科博士前期課程

## 研 究 計 画 書 表 紙

|      |  |
|------|--|
| フリガナ |  |
| 氏 名  |  |

|               |                                                       |
|---------------|-------------------------------------------------------|
| 出 願 区 分       | ※ 一般 ・ 社会人 ・ 留学生(※国費 ・ 私費 ・ 政府派遣)                     |
| 第 1 志 望 の 専 攻 | ※ (第 1 志望の専攻に○印、他は第2志望とみなします。)<br>国際公共政策専攻 ・ 比較公共政策専攻 |

|         |  |
|---------|--|
| 研 究 題 目 |  |
|---------|--|

|       |       |
|-------|-------|
| 作 成 日 | 年 月 日 |
|-------|-------|

- (注) 1. 受験番号以外は本人が記入してください。  
2. ※の項は該当する事項を○印で囲んでください。

# 博士前期課程【MC】チェックリスト

このチェックリストを一番上にして、出願書類を並べて提出してください。（本チェックリストもご提出ください。）

区分：一般・社会人・留学生      第1希望(専攻)：国際公共政策・比較公共政策      いずれかを○で囲む

願書記載氏名： \_\_\_\_\_（外国籍の方は、英語試験のスコアに合わせたアルファベット表記の氏名を併記してください。）

| No. | 書類                    | 確認事項                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|-----|-----------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1   | 入学願書・履歴書              | <div><input type="checkbox"/> 記入漏れはないか。</div> <div><input type="checkbox"/> 写真（正面上半身、脱帽、3 ヶ月以内に撮影）の貼付があるか。</div> <div><input type="checkbox"/> 出願資格は正しいか。</div> <div><input type="checkbox"/> 出身大学・学部、大学区分、卒業（見込）年月は、証明書と一致しているか。</div> <div><input type="checkbox"/> 希望教員名を第2希望まで書いているか。 ※資料「教員スタッフ」に載っている教員であること。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                          |
| 2   | 成績証明書 及び<br>卒業（見込）証明書 | <div><input type="checkbox"/> 外国の大学卒業者は、学位授与証明書も提出しているか。</div> <div><input type="checkbox"/> 原本であること。</div> <div>※日本語・英語以外の場合は、日本語の翻訳文が必要（出願者自身による翻訳で良い）。</div>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |
| 3   | 英語試験のスコア              | <div><input type="checkbox"/> TOEFL、TOEIC又はIELTSのうち少なくとも1つあるか。（2種類以上の提出も可）</div> <div><input type="checkbox"/> 原本（紙）であること。※PDFを自分で印刷したものは不可</div> <div><input type="checkbox"/> 試験日が出願時から5年以内（2017.1.4以降）のものか。</div> <div><input type="checkbox"/> 次のいずれかに該当するか。<div>TOEFL：“Institutional Score Report”又は"Test Taker Score Report" ないし<br/>“Examinee Score Report” ※TOEFL-ITP テストは不可</div><div>TOEIC（Listening &amp; Reading Test）：“OFFICIAL SCORE CERTIFICATE”（原則、写真付）<br/>※ TOEIC-IP テストは不可 （TOEFL iBT Special Home Editionテストは可）</div><div>IELTS（アカデミック・モジュール）：“Test Report Form”<br/>※ジェネラル・トレーニング・モジュールは不可 （Computer Deliveredは可）</div></div> |